

## 目標達成計画

作成日：平成 29年 3月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けての取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ご家族のアンケートより、現在サービスを利用する中で不満を感じているご家族が1名見られる。その点を真摯に受け止め改善を図る。 (ご家族アンケート(11)、(14)より)	利用者様及びご家族のサービス利用の満足度を更に向上させる。	①毎月ご家族へのお手紙にて、その月の頑張ったことなど報告していますが、書面では伝わらない事もあると思いますので、面会時は健康面及び現状だけでなく、頑張っている事なども積極的に伝えていく。 ②利用者様が施設に迷惑をかけていると感じ、足が遠のいてしまうケースもあると思うので、足が遠のいてるご家族には、電話を使いながら、定期的(1月に1回程)に頑張っている様子を伝えていく。 ③行事の中にご家族が中心となって開催する催し物を企画し、ご家族のご協力の元利用者様とゆったり接し職員と協力しながら取り組める物を検討する。(ご家族に協力体制のアンケートを取りながら行ってみる。) ④計画書の作成時、ご本人の意見を尊重するあまり、ご家族の要望との摺り合わせが上手くできておらず、ご家族にはお願いするばかりの計画書になっていたと思う。そのため、利用者様、ご家族及び施設での共同生活での三者を摺合せした計画書を作成し、利用者様の生活の中にご家族も居ると感じられるようにする。	6ヶ月
2	35	水、土砂災害に対するマニュアルが無い <sup>る</sup> ため、異常気象が続く昨今、早急に作 <sup>る</sup> 必要がある。	水、土砂災害より利用者様の命を守る。	①地震、火災への対応マニュアルはあり年8回の避難訓練で活用しているが、水、土砂災害に対しては未作成であり職員も未知のものであるため、マニュアル化し非常時に統一された対応が図っていけるよう避難訓練に盛り込む。 ②地域消防団との連携を作る。 ③地域住民への説明会を開催し、協力を仰ぐ。 ④避難訓練は春と秋で比較的快適な気候の時期に行っていたが、季節や天候を考慮した訓練も行っていく。	12ヶ月